

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)							
事業名	国民文化祭		担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和61年度		担当課室	文化部芸術文化課		芸術文化課長 舟橋 徹	
会計区分	一般会計		施策名	X III-1 芸術文化の振興			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第8条、12条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民一般の各種の文化活動を全国的な規模で発表する場を提供すること等により、文化活動への参加の意欲を喚起し、新しい芸能、文化の創造を促し、併せて地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活のより一層の充実に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国各地で国民が行っている各種の文化活動を、全国規模で発表する機会として、年度ごとに都道府県単位で行う、国民文化祭を開催。文化活動を行う、各地の国民が競演することにより、国民間の幅広い交流を促進し、地域の文化活動の活性化を図る。国民文化祭を契機として、開催の前後にわたる長いスパンでの、芸術文化活動の発展、充実へとつなげる。平成23年度は第26回国民文化祭を京都府にて開催(10/29～11/6)。現在第30回大会(27年度)まで、開催県の内定をしているところである。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	241	242	242	242	255
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
	計	241	242	242	242	255	
	執行額	200	230	254	-	-	
執行率(%)	83.1%	95.1%	105.1%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(45年度)
	全都道府県での開催			成果実績	24	25	26
			達成度	%	51.1	53.2	55.3
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	開催年度ごとの参加出演者数の実績数			活動実績(当初見込み)	人	43,729	28,305
				()	()	()	()
単位当たりコスト	(5,412円/出演者数)		算出根拠	出演者1人あたりコスト=3ヶ年度執行額/3ヶ年度出演者数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.6百万円	0.5百万円	事業実施の効果検証を行うための経費を要求することによる増			
	職員旅費	0.3百万円	0.7百万円				
	委員等旅費	0.7百万円	0.7百万円				
	芸術祭等運営費	240百万円	231百万円				
	文化芸術振興委託費	0百万円	22百万円				
	計	242百万円	255百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は国民一般の各種の文化活動を全国的な規模で発表する場を提供することを目的としており、広く国民のニーズに応える事業である。文化活動を発表する場を提供することにより国民生活の一層の充実を図り、地方文化の発展に寄与する本事業は国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	より多くの参加が得られるよう周知、広報に努めており、その水準は妥当なものである。開催経費のうち国が負担する部分と開催県が負担する部分を明確に分けており、その負担関係は妥当である。国、地方公共団体の定めるところに従い支出を行っており、合理的である。要綱に基づいた事業の実施を効果的に行うための費目・用途に限定されている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	地方文化の発展に寄与するため、開催県との共催で行う事業であり、十分な実効性をもつ手段である。着実に開催県を内定、決定し、達成度は向上している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	各種の文化芸術活動を、全国的な規模で発表する場を、国が提供することは、各地域の文化芸術活動の状況を鑑みて、必要なことであり、本事業は一定の成果を挙げていると思われる。 また、本事業は毎年度新たな都道府県で開催しているところであり、毎年度、各都道府県の特色を活かしながら事業の充実に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	1. 事業評価の観点：本事業は、国民一般が行っている各種の文化活動を全国的規模で発表、競演、交流する場を提供する「国民文化祭」を実施するものであり、長期継続事業の観点から検証を行った。 2. 所見：本事業は平成27年度まで開催地が決まっている事情に鑑み、当面は、現在の事業内容を引き続き維持することとするが、昭和61年度から実施しており、これまでの事業成果を検証するとともに、より効率的な事業実施等を行いコスト削減に努めるべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	平成25年度概算要求においては新たに検証事業費を要求し、事業実施の効果検証を図るとともに、コストの削減を図るため国際交流事業の派遣団体数の見直しを行い、▲9百万円を反映した。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
文化芸術の振興に関する基本的な方針（第3次基本方針）（平成23年2月8日閣議決定） http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0456	平成23年行政事業レビュー	0369

※平成23年度実績を記入

諸謝金 0. 1百万円
職員旅費 0. 3百万円
委員等旅費 0. 6百万円
芸術祭等運営費 0. 3百万円

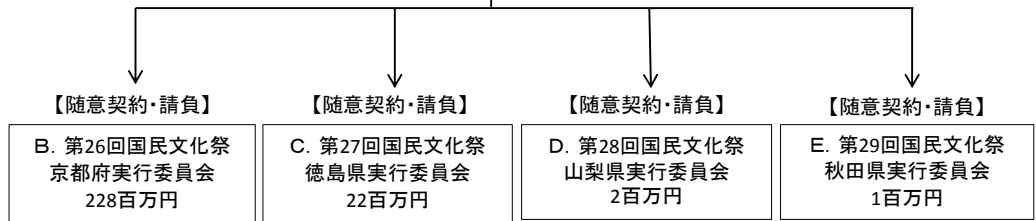
文化庁
254百万円

全国各地で国民が行っている各種の文化活動を全国規模で発表し、競演、交流する場を提供

【支出委任】

A. 都道府県
全4府県
253百万円

国民文化祭実施に係る支出



国民文化祭の中心事業となる開閉会式、生活文化総合フェスティバルの実施や海外出演団体の招聘など

※ 庁費等執行分

※ 庁費等執行分

※ 庁費等執行分

※ 庁費等執行分

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.京都府			E.第29回国民文化祭秋田県実行委員会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	国民文化祭実施に係る経費	228	広報経費	開催広報グッズ作成	1
計		228	計		1
B.第26回国民文化祭京都府実行委員会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
運営経費	開会式・オープニングフェスティバル運営経費	186			
旅費	海外参加団体招聘旅費等	33			
運営経費	閉会式・フィナーレ運営経費	9			
計		228	計		0
C.第27回国民文化祭徳島県実行委員会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
広報経費	開催広報グッズ、イベント等	22			
計		22	計		0
D.第28回国民文化祭山梨県実行委員会			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
広報経費	開催広報グッズ作成	2			
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都府	平成23年度国民文化祭の中心事業となる開閉会式、生活文化総合フェスティバルの実施や海外出演団体の招聘など	228	-	-
2	徳島県	平成24年度国民文化祭の開催準備、広報、プレイベント実施	22	-	-
3	山梨県	平成25年度国民文化祭の開催準備、広報	2	-	-
4	秋田県	平成26年度国民文化祭の開催準備、広報	1	-	-

※支出委任であるため「入札者数」「落札率」は「-」としている。

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	第26回国民文化祭京都府実行委員会	開閉会式、パレード会場設営等経費、国際交流事業経費	228	随意契約	100.0%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	第27回国民文化祭徳島県実行委員会	開催広報グッズ作成、プレイベント経費	22	随意契約	100.0%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	第28回国民文化祭山梨県実行委員会	開催広報グッズ作成	2	随意契約	100.0%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	第29回故公民文化祭秋田県実行委員会	開催広報グッズ作成	1	随意契約	100.0%